

# 大会規約

■第1条：名称 JD-STER

■第2条：主催者 一般財団法人 JD-STER

■第3条：参加申込先 JD-STER 事務局（レッドモーター内）  
〒114-0024 北区西ヶ原 4-6- 2 TEL.03-3915- 0953

■第4条：開催場所 日本自動車研究所城里テストセンター（JARI）

■第5条：開催日時 毎年2月～3月に公式ホームページ（<https://jd-ster.com/>）にて発表

■第6条：参加資格 本走行会に参加する技量とマナーを備えていること。反社会的勢力や暴力団に所属していないこと。  
なお、満20歳未満のライダーは参加申し込みの誓約書に親権者の署名を必要とする。

■第7条：ライダーの装備

ヘルメットはフルフェイスのみ。革製レーシングスーツの着用が望ましいが、革パンツ、革ジャンパーでの参加も可能（その場合上下ジッパーで繋がれていることが望ましい）。

革グローブ、革ブーツやライディングシューズを着用すること。

※ただし、スクータークラスやテスト体験クラス、または0-400mを14秒以下で走行するライダーは革パンツ、革ジャンパーの着用が望ましいが、強度の高い長袖、長ズボンでも参加可能。グローブ、くるぶしが隠れる靴を着用すること。

■第8条：参加車両

●二輪車であること（安全な車両であること）。

●エンジンブリーザーホース取り付け車両は、金属製の安全なオイルキャッチタンクを装着すること。

※ただし、次の箇所については必ずワイヤーロックすること。

・オイル注入口ボルト

・ミッションオイルドレンボルト

・エンジンオイルドレンボルト

●ヘッドライト、ミラーなど保安部品は取り外すこと。

※取り外しが困難な場合は万一の転倒時などに備え、予めガムテープなどで破損部品の飛散防止措置を取ることを。

●各部のチェックは安全のため、確実にを行うこと。

■第9条：エンジンスライダーの取り付け推奨について

転倒時の路面損傷を軽度にする為に車体にエンジンスライダーやカバースライダーの取り付けを推奨する。スライダー部の素材は樹脂製の物が望ましい。

■第10条：開催クラス JD-STERの公式ホームページ（<https://jd-ster.com/>）内にある、参加ガイド（参加クラス）で確認すること。

■第11条：出走前チェック

大会において公式車検は行わないが、1本目の走行開始前のウェイティング中にスタッフによる簡易的な出走前チェックを実施する。この出走前チェックで不具合が見つかった場合は、1本目の走行はキャンセルとなり、以降も不具合箇所の修理が確認されるまで走行は認められない。各自自己責任において、レギュレーション通りの車両準備を行うこと。

■第12条：車両の整備

●車両整備は各自の自己責任において確実にを行うこと。

●参加車両の整備は指定された場所にて行う。特に油脂類やガソリン、クーラントなどを路面にこぼさない様厳重に注意すること。また、コース外でのいかなる試走行、空ふかしは厳禁とする。

●路面保護の為に必ず整備時にマシンの下に保護マットを敷くこと。

※万一、油脂類やガソリン、クーラントなどで路面を汚してしまった場合はブレーキクリーナー等で路面をきれいに現状復帰させること。

- 第 13 条：ゼッケン ●エントリーリストに記載された指定ゼッケンを車体全面と左側面に貼り付けること。  
●ゼッケンは全面と左側面に貼り付け、計時室(車)からも視認できるように大きく貼り付けること(右側面への貼り付けは不要)。車体色と同色のゼッケンの貼り付けは不可とする。
- 第 14 条：変更事項 ●ライダーおよび車体に変更となる場合は必ず事務局に届け出ること。開催当日の、予選が始まってからのライダー変更は認めない。(決勝トーナメントが始まってからのマシン変更は認めない)
- 第 15 条：走行方法 ●ストリート ET と H-D 以外の各クラスは、3 回の予選を行った後にトーナメント戦を行う。  
●ストリート ET と H-D の 2 クラスは午前中に 3 回の練習走行を行った後にトーナメント戦を行う。  
●テスト & 体験クラスは 1 日で 4 回のタイムトライアルを行う(午前 2 回 / 午後 2 回)。  
●ストリート ET と H-D、テスト & 体験の 3 クラスはストックスタート、それ以外のクラスは全てプロスタートとする。
- 第 16 条：ライダー表について  
トーナメントライダーは基本的に全クラス 8 台ライダーで実施し、9 台以上のエントリーがあった場合には 16 台ライダーで実施する。
- 第 17 条：損害の補償 コース内外での全ての事故に関し、主催者、コース所有者を含む全ての走行会関係者は、一切の保証責任を負わない。運転者および他の人身の負傷、死亡または車両、施設(計測機材を含む)等の破損など、全ての事故に対する賠償責任は当該事故の加害者が負うものとする。
- 第 18 条：申込み方法 参加を希望するライダーは各戦毎に JD-STER の公式ホームページ (<https://jd-ster.com/>) 上に設置されるエントリーフォームに記入漏れ、不備の無いように記入し、参加申し込み手続きを行わなければならない。  
●参加料：JD-STER の公式ホームページにあるの参加ガイドにて確認すること。  
●入場料：参加者および同伴者は当日の会場への入場の際し、別途コース施設使用料が必要となる。大人 1 名につき 1,000 円を各自、入場ゲートにて支払うこと。  
●参加申込み：上記通り、WEB 申し込みで行なう。料金の支払いは銀行振り込みにて支払うこと。  
●電話 / FAX での参加申し込みは一切受け付けない。  
●参加申し込み受理後のキャンセルは一切受け付けない。  
※申込期間を過ぎての到着分については遅着ペナルティーとして 3000 円の追金を義務付ける。遅着ペナルティーの追金は大会が中止となった場合も返金しない。
- 第 19 条：走行会中止・中断  
●天候その他の理由により、走行会が中断された時点で全てのクラスが 1 回以上の走行を行っていれば(全てのクラスの走行が一巡していれば)、当該走行会は成立とする。  
●天候その他の理由によりコースが閉鎖され、全ての走行が開始される前に中止となった場合は、事務手数料として 10,000 円と必要経費(保険料ならびに遅着追金)を差し引いた金額を参加者に返金するものとする。  
●返金の対象者は開催当日の参加受付を済ませた者のみが対象となる。  
●参加申し込み時に発生した遅着追金はいかなる場合も返金しない。
- 第 20 条：参加者の厳守事項  
●全ての参加者とその同伴者は大会運営者の指示に従うこと。  
●初心者(初めて参加者、もしくは走行に自信の無い者)は、大会当日に開催される初心者講習およびウォームアップ走行(参加車両に乗り、先導車に従ってフルコース[リターンロード含む]を 30 km/h 以下で低速走行する)に必ず参加すること。  
※初めて参加者する者が初心者講習およびウォームアップ走行に参加しない場合、大会参加を認めない。  
●参加者は会場内で飲酒をしてはならない。  
●許された場所以外での喫煙は厳禁とする。  
※特にパドック内での違反者は、参加者、クルー、観客を問わず出場停止もしくは退場を勧告することがある。  
●会場内での火気の使用は認めるが、地面での直火やガソリン等の近くでは絶対に行わないこと。  
●参加代表者は自チーム全員の行動について責任を持たなければならない。  
●当日は自身の体調を把握し、身体の異変や気分が優れない場合は直ぐに事務局に申し出ること。  
●会場内での移動手段としての自転車、スケートボード、キックボード等の使用は認めるが、歩行者には十分に注意して歩行程度の速度で移動すること。原動機付き車両の使用はトーイング時のみ可能とし、自賠償保険の加入を義務付ける(JD-STER スタッフの移動手段はその範囲外として認める)。

## ■第 21 条：賞典について

- 主催者が対象としたクラスでは、トーナメント出走台数に併せて下記の通り賞典を授与する。
  - 参加車両 8 台～ 7 台：3 位まで。
  - 6 台～ 5 台：2 位まで。
  - 4 台：1 位のみ。
  - 3～ 1 台：賞典なし&トーナメントの開催なし。
- ※ 9 台以上エントリーがあったクラスの下位ブロックについては参加が 3～ 1 台であっても 1 位のみ表彰する。

## >> 補足・追記事項 <<

### ■第 15 条および第 18 条補足

#### ●ペアエントリーについて

- 1 台の車両を 2 名までのライダーが共用して、エントリーすることを認める。
- 上記参加にあたっては、車両整備・ライダー交代などを円滑に行い、走行会の進行を妨げてはならない。当該ライダーの出走が間に合わない場合には、その走行をリタイヤしたものとす。
- トーナメントラダー上で同一車両が対戦することとなった場合には、前回走行タイムの速いライダーを勝者とし、シングル走行をする。

### ■第 20 条補足

- エントリー期間を厳守すること。期限締切り後は一切の受け付けを行わない。
- 会場には参加者が使用出来る電源は無いので、必要な場合は各自で発電機等を用意すること。
- 使用したスペースは、各自で清掃して帰ること。

### ■上記外の補足・追記事項

#### ●キルスイッチに関するレギュレーション追加について (2018 年から実施)。

安全確保の観点から、フューエルポンプ + キャブレター車およびウエットショット NOS 装着車にはキルスイッチの車両装着を義務付ける。

※対象車両は転倒時にフューエルポンプが自動的にストップしない車両、インジェクションバイクであってもウエットショットナイトロスを装着していて、やはり転倒時にナイトロス用のフューエルポンプがストップしない車両。両車には転倒時に全てのフューエルポンプがストップするようにキルスイッチを装着 (通称デッドマンキルスイッチ) するか、純正キルスイッチを加工してハーネスを身体に取り付けて転倒時や身体がバイクと離れた時にキルスイッチ機能によってフューエルポンプがストップする措置が必要となる。対象となる代表機種はヤマハ V-max 1200、FZ 系など。車種や加工の仕方など、不明点があれば JD-STER 事務局に予め相談のこと。

●全てのクラスにおいて、ノーマルホイールベースの車両に NOS やターボ、またはスーパーチャージャー等の過給機を付ける場合には、ウイリーバーの装着を義務付ける。

#### ●スタートエリアの立入制限について

参加ライダー以外でスタートエリアへの立ち入りできるのは、サポートをするスタッフと参加者が指名した写真撮影スタッフに限る。

※応援のみでのスタートエリア内への立ち入りは、安全確保の観点から一切禁止する。

# >>JD-STER 安全参加の約束 <<

## 1. 初心者講習への参加義務

大会に初めて参加するライダーは、当日開催される初心者講習に必ず参加してください。初心者講習に参加していない場合には、走行会には参加できませんのでご注意ください。

※初心者講習には走行に自信のない方など、初参加のライダー以外でもどなたでも参加できます。

## 2. 初心者のウォームアップ走行への参加義務

大会当日の初心者講習後には参加車両で、先導車に従ってフルコース（リターンロード含む）を30km/h以下の低速でのウォームアップ走行を実施します。大会に初めて参加するライダーにはウォームアップ走行が義務付けられます。ウォームアップ走行をしていない場合、走行会には参加できませんのでご注意ください。

※ウォームアップ走行には初参加のライダー以外でも、どなたでも参加できます。

## 3. ブリーフィングの参加義務

ブリーフィングには参加するライダー本人だけではなく、コース内に立ち入る可能性のあるチームクルーの参加も義務付け、当日の注意事項を全て共有していただきます。また、ブリーフィングで示された内容を守れない方には、安全確保の観点から参加を辞退いただくことがあります。

## 4. 初参加者のゼッケン

初参加のライダーの車両には、必ずゼッケンの下に目立つようにアンダーバーを貼り付けてください。

## 5. メディカルチェック

走行会当日は自身の体調をしっかりと把握し、気分が優れない場合には必ず事務局に申し出てください。

## 6. コース使用中止のお知らせ

重大事故が発生した場合、現場保存と現場検証が入るためにコースがクローズとなり、その後のレースが中止になることがありますので予めご了承ください。また、中止になった際の返金条件と金額は、雨天時と同様の扱いになります（大会規約第19条：走行会中止・中断の項を参照ください）。

## 7. 出走車両の回収（トーイング）

自走できない車両の回収はスクーター等の2輪車での回収（トーイング）を義務とします（車両回収に際して、4輪車のコース乗り入れは原則禁止）。マシントラブル等により4輪車での回収が必要となった場合は、大会本部に許可を得た上で、実行委員長または運営組織委員長のいずれかの指示により回収することとします。

8. 会場となる一般社団法人日本自動車研究所（JARI）城里テストセンター内にて、JD-STER会場以外の他のテストコースへの侵入、撮影等はいかなる場合も禁止します。左記に抵触した場合には即時退場していただくことがあります。秘密が多い施設ですので、皆さまのご協力が必要です。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。